

オミクロン株対応2価ワクチンについて

ワクチンに関する情報については、日々更新されています。ワクチンの接種については、オミクロン株対応2価ワクチンの有効性・安全性などに関する情報（厚生労働省）を確認いただき、期待されるといわれるメリットと副反応などのデメリットを十分理解した上で、慎重に判断してください。

▶有効性について

新型コロナワクチン接種後の中和抗体価と発症予防効果との相関性が報告されており、オミクロン株による新型コロナウイルス感染症に対して従来型の1価ワクチン（従来株）の重症化予防効果等が報告されていることから、オミクロン株に対して高い免疫応答が確認されている本剤（2価ワクチン）の追加接種により、発症及び重症化を予防する効果が期待されています。

ただし、追加接種を受けても、発症等を完全に予防できる訳ではありません。ワクチン接種にかかわらず、引き続き、適切な感染防止策を行う必要があります。

▶安全性について

主な副反応には、注射した部分の痛み、疲労、頭痛、関節や筋肉の痛み、寒気、発熱等があります。稀に起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。

また、ごく稀ではあるものの、ワクチン接種後に心筋炎や心膜炎を疑う事例が報告されています。接種後数日以内に胸痛、動悸、息切れ、むくみ等の症状が現れたら医療機関を受診してください。

ごく稀ではあるものの、mRNA ワクチン接種後にギラン・バレー症候群が報告されています。接種後、手足の力が入りにくい、しびれ等の症状が現れたら、速やかに医療機関を受診してください。

なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状がある場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談してください。

（厚生労働省ホームページ「ファイザー社/モデルナ社のオミクロン株対応2価ワクチンについて」から抜粋）

オミクロン株対応2価ワクチンにおける臨床試験はごく限られていることや、有効性の持続期間および、中長期の安全性が不明であること、頻回接種で考えられる影響等にもご注意ください。臨床試験等の概要については、厚生労働省ホームページ「ファイザー社のオミクロン株対応2価ワクチンについて」、「モデルナ社のオミクロン株対応2価ワクチンについて」の「さらに詳しい情報」をご覧ください。

（※オミクロン株対応2価ワクチンの特例承認にかかる申請段階において、ファイザー社のBA.4-5対応型ワクチンについては、ヒトでの臨床試験データは得られていません。）

情報が目まぐるしく変化をしますので、引き続き市からは丁寧な情報発信に努めます。ご自身においても、あらゆる情報の入手を心がけていただきますようお願いいたします。

＜ファイザー社＞



ファイザー社 オミクロン株 厚労省

検索

＜モデルナ社＞



モデルナ社 オミクロン株 厚労省

検索